

青の煌めきあおもり国スポ・障スポ実行委員会

第4回 輸送・交通専門委員会 結果概要

1 日 時

令和6年1月15日（月）13：30～14：30

2 場 所

県庁南棟2階 中会議室

3 出欠状況

出席者 18名

欠席者 2名（田口委員、小幡委員）

4 議事概要

○ 委員等の変更

委員7名が変更となったことを報告した。

○ 説明・報告事項

- (1) 第80回国民スポーツ大会及び第25回全国障害者スポーツ大会の開催地及び会期の決定
- (2) 青の煌めきあおもり国スポ・障スポ実行委員会の設置
- (3) 青の煌めきあおもり国スポ競技会場の名称変更について
- (4) 青の煌めきあおもり国スポ（第80回国民スポーツ大会）競技会会期（冬季大会・本大会）について
- (5) 青の煌めきあおもり国スポ冬季大会スキー競技会青森県実行委員会の設立について
- (6) 第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会及び青の煌めきあおもり国スポ・障スポ実行委員会決定事項
- (7) 視察概要（R5燃ゆる感動かごしま国体）

○ 審議事項

以下について、原案どおり承認された。

- ・総合開・閉会式輸送基本計画（案） →質疑応答あり。

○ 質疑応答（審議事項）

[鈴木委員]

開・閉会式で利用される計画バス、シャトルバスについて、最終的には運行ルートも

確定するのか。路線によっては、冬期は除排雪のチェック、夏期は路面チェックを行うが、実施計画でルートが反映される理解で良いか。

[事務局]

最終的には、各バスのルートや時刻も決定し、来年度以降の輸送実施計画で反映していく。

○ 質疑応答（その他）

[池田委員長]

今回の基本計画については、バス、タクシーの確保が可能であるという前提で進んでいる。現状としては、バス運転手の確保ができないなどの課題がある。国スポ開催までの約2年で、劇的に運転手が増えるというのは考えられないため、県内のバス事業者のほか、他県事業者の協力も得ながら進めることになると思う。

事務局としても、青い森鉄道野内駅の利用も検討するなど、限られたバス、タクシーを効率的に利用できるよう検討いただきたい。

[工藤副支店長（代理出席）]

障スポ大会の際は、駅の中にボランティアを配置するのか。

[事務局]

他県では、改札内は駅員を配置し、その他駅構内については、ボランティア、実施本部員を配置し、対応していた。

[工藤副支店長（代理出席）]

障スポは、車椅子利用者が多い。新幹線に10人、20人と車椅子の方が乗車していると、駅員のみでは対応できないため、可能であれば新青森駅止まりの新幹線を利用していただけると助かる。

新函館北斗行きの新幹線であると、停車時間が短いため対応が厳しい。

また、バスについては、国スポ期間が紅葉時期であるため、観光バスとして利用されることが多い。早めに動かれるのがいいと思う。

[事務局]

輸送手段の分散や、障害者の方のサポートのためにも、今後、来県調査を行う。混雑状況や乗車時間を把握し、必要に応じて調整できるように進めていく。

全国輸送については、令和8年度に向け精査していくこととなるため、航空関係者や鉄道会社の皆様の御協力をお願いする。

[池田委員長]

障スポにおいても、別途委員会があり業務を進めている。事務局から、今回の御意見を障スポ担当に伝達いただきたい。